

# 実証実験案について



# 実証実験案1

**特徴**：給油取扱所と店舗等が隣接しているが、  
店舗等から給油取扱所を直視できない。

## 条件

給油取扱所と店舗等は隣り合っている  
(固定給油設備とレジの間は約30m)。

店舗等から直視することが出来ない



## 対策案

車両検知センサー、インターフォン、看板の設置、静電気除去シート、  
静電気帯電防止作業服、静電気帯電防止靴



# 実証実験案2

**特徴:** 給油取扱所と店舗等が離れており、  
店舗等から給油取扱所を直視できない。

## 条件

給油取扱所と店舗等は離れている。  
(固定給油設備とレジの間は約100m)。

店舗等から直視することが出来ない



## 対策案

車両検知センサー、インターフォン、看板の設置、静電気除去シート、  
静電気帯電防止作業服、静電気帯電防止靴



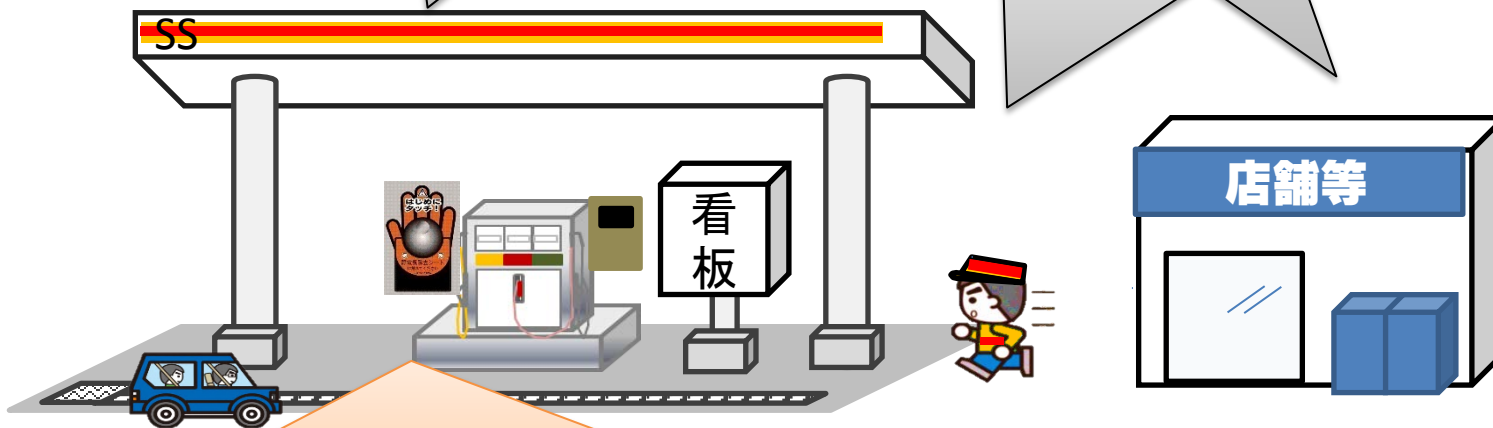
# 実証実験案3

**特徴:** 給油取扱所と店舗等が隣接しており、  
店舗等から給油取扱所を直視することができる。

## 条件

給油取扱所と店舗等は隣り合っている  
(固定給油設備と店舗等の間は約20m)。

店舗等から直視することができる。



## 対策案

静電気除去シート、インターフォン、看板の設置  
静電気帯電防止作業服、静電気帯電防止靴



# 実証実験案4

**特徴:** 給油取扱所と店舗等が離れているが、  
店舗等から給油取扱所を直視することができる。

## 条件

給油取扱所と店舗等は公道を挟んで建っている  
(固定給油設備とレジの間は約15m)。

店舗等から直視することができる



## 対策案

車両検知センサー、静電気除去シート、インターフォン、看板の設置  
静電気帯電防止作業服、静電気帯電防止靴



# 実証実験案により確認する項目案

## 調査項目案

- お客さんが来た際に適切に駆けつけることができるか。
  - ・気づき
  - ・インターホン等による確実な呼出し
  - ・店舗等との距離
  - ・駆けつけ時間
- 適切に給油を行い、給油後に適切にロック等ができるか。
  - ・間違ってお客さんが自ら給油をしようとならないか
  - ・機器の使い勝手
- 不審者の侵入、一般客の誤侵入等に適切に対応できるか。

## 調査方法

従業員へのアンケート、お客さんへのアンケート(ご協力いただける方)、  
第三者の検査員によるチェック